

前橋市自立支援協議会広報
みんなのらいふ 第26号

発行日 令和3年5月15日

発行元：前橋市自立支援協議会

問い合わせ：前橋市障害福祉課 前橋市自立支援協議会

広報啓発部会 事務局

電話 027-220-5711

FAX 027-223-8856

URL [https://www.city.maebashi.gunma.jp/](https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/4/10/1/11867.html)

[kenko_fukushi/4/10/1/11867.html](https://www.city.maebashi.gunma.jp/kenko_fukushi/4/10/1/11867.html)



みんなの아트(作品介绍)



題字・作品を募集中



本紙に掲載する題字や作品(イラスト、挿絵等)を募集しています。あなたの作品で本紙に彩をそえていただけませんか。詳しくは事務局(連絡先は表紙に記載してあります)へお気軽にお問い合わせください。

今回の作品応募締切日は6月30日(水)です。

【作者】^{たなか かずひろ}田中 和広さん

【作品名】『ポエム』

【作品説明】頭に浮かんだことを詩に書きとめ、フォトブックを作りました。今は入院中ですが、病気を治してまた詩が書けるように頑張っています。



Myらいふ

東京パラリンピック（水泳）出場を目指す

ゆい まおり

由井 真緒里さん（18歳）



【プロフィール】

（取材日：令和3年2月16日）

ラーセン症候群という病気で、腰から下が動きません。上半身の力だけで、人より長い腕と大きな手を活かして泳ぎます。

東京パラリンピックの強化指定選手。100・200M自由形、200M個人メドレーの3種目で、東京大会の最低出場資格基準タイムを突破しています。

昨年は新型コロナウイルスの影響で各種大会が中止になってしまいましたが、直近の2019年には、ワールドシリーズ・シンガポール大会の200M自由形で5位入賞、ジャパンパラ競技大会の200M自由形、100M平泳ぎ、日本パラ水泳選手権大会の200M自由形、200M個人メドレーで1位に輝いています。

でも、競技を離れば、ちょっとオタクな漫画・アニメ大好き少女。最近は『呪術廻戦』にハマっているとか。歌を歌うのも好きで、オフの日には友達とカラオケに行くことも。歌い手ユニット『浦島坂田船』の志麻くんの大ファンで、遠征時にはバッグに缶バッジやキーホルダーをつけて、一緒に出陣しているそうですよ。

【水泳を始めたきっかけ】

保育園の先生が、水を怖がることなくプールに浮いている私を見て、「水泳をやってみたら？」と勧めてくれたのがきっかけです。小学校1年生から、リハビリの一環で週1回泳いでいましたが、5年生のときに、現在も指導してもらっている柴田安秀コーチに誘われ、本格的に競技を始めました。今は週6日の練習に励んでいます。200Mでは後半にペースが落ちてしまうので、持久力の強化が課題です。

【パラ水泳の魅力】

他のパラ競技と違い、義足や義手、装具をつけることができません。自分の持っているものの力だけで戦い、言い訳ができない。そこが面白いです。選手は障害クラス別に競技しますが、肢体不自由者の場合は1～10（数字が小さいほど重度）にクラス分けされ、私はS5が付与されています。

【今後の目標】

まずは今年5月の選考会で東京パラリンピックの代表選手になり、200M自由形、200M個人メドレーで8位入賞を目指します。正直なところ、今のタイムではメダルは厳しいです。でも、いつかはパラリンピックでメダルを取り、同じS5クラスで活躍する日本パラ水泳界のレジェンド・成田真由美選手（パラ5大会に出場し、合計20個のメダルを獲得！）にも勝ちたいです🍀

【皆さんへのメッセージ】

今年は無事に東京パラリンピックが開催され、スポーツを通じて皆さんに元気や勇気を届けられたら良いなと思っていますので、応援よろしくお願ひします！大好きなミニトマトを食べて頑張ります！🍅



「令和2年度 前橋市自立支援協議会」の活動報告



前橋市自立支援協議会では、年間を通じて各種会議を開催し、障害福祉における地域課題の解決に向けて活動しています。今回は、令和2年4月から令和3年3月までの活動について、部会活動などを中心に報告します。

地域生活支援拠点整備部会

地域生活支援拠点の機能別のワーキンググループ（WG）において、開始に向けた協議を行いました。

WG1では、地域生活支援拠点の制度周知及び事前登録の周知が図られるよう、パンフレット等の掲載内容の検討を行いました。

WG2では、事前登録した方の情報について、受け入れ時に提供が必要となる範囲の確認を行いました。また、親元からの自立にあたっての体験は、ご本人が納得し、意志決定したうえで、まずは見学から進めることとしました。

なお、部会員にアンケートを実施した結果、本市の地域生活支援拠点の名称は「安心ネットまえばし」に決まりました。

就労支援部会

第8回企業と福祉の情報交換会「みんなで考えてみよう～障害者と共に働く未来へ～」を1月27日にZOOM（Web会議アプリケーション）にて開催しました。

障害者雇用に取り組む企業の体験談、初めて障害者雇用に取り組む企業が不安に感じていること、就労移行支援事業所での訓練ポイント、障害の特性、相談先関係機関の活用方法などについて、活発な情報交換を行いました。

ウィズコロナ時代における「新しい生活様式」として挑戦したオンライン開催でしたが、無事に実施することができ、大変有意義なものとなりました。



こども部会

医療的ケア児等の協議の場の設置に向けて、ニーズ把握のための実態調査を行うため、他市等の設置状況を参考にしながら、調査項目の検討を行いました。

また、前橋市障害児等療育支援事業として、児童相談所職員と調整しながら、保護者対応にスポットを当てた研修会の準備を進めてきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、開催を見送りました。

手話施策検討部会

前橋市手話言語条例が施行から5年目の節目を迎えたため、前橋市手話施策推進方針の見直しを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、関係団体も集まって意見集約をすることができず、思うように検討が進められませんでした。そのため、事務局側で見直し案を作成し、来年度の部会で具体的な見直しや新規施策の検討を行う予定です。

中止が相次いだ手話関連事業ですが、市立小学校15校での手話教室、市職員向け手話教室などは開催することができました。

また、前橋市公式YouTubeチャンネルで公開する手話動画については、1月に新型コロナウイルス感染症関係の動画を追加しました。



地域移行・地域定着部会

地域移行を進めるにあたり、地域の人に障害者を理解してもらうことが必要となりますので、民生・児童委員の地区会長を対象に、精神障害者を理解してもらうための研修を行いました。講師にはピアサポーターとして活動している当事者を迎え、参加者より好評を博しました。

また、平成28年度に作成した地域移行・地域定着ハンドブックを5年ぶりに改訂し、より親しみやすい内容へと改めました。

広報啓発部会

広報紙「みんなのらいいん」の定期発行を行い、障害のある方の活動や本協議会の取り組み状況などの情報について、皆様にお届けしました。

なお、例年開催していた「みんなのフェスタ」については、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、代替イベントとして、11月27日から12月4日まで、市役所1階市民ロビーで「障害者週間作品展」を開催し、20作品を展示することができました。



「令和3年度 前橋市自立支援協議会」について

前橋市自立支援協議では、「障害のある人が地域で普通に暮らせるまちづくり」を目指して、障害当事者団体や相談支援事業所、医療・保健関係者などが協議を行っています。 <<組織図>>

全体会（年1～2回開催）

委託相談支援事業所やサービス事業所、医療・教育・就労などの関係機関が集まり、地域課題の共有や対策の協議を行います。

運営調整会議（毎月1回開催）

自立支援協議会会長、委託相談支援事業所、障害福祉課、保健予防課で協議会全体の運営状況を確認し、方向性を検討します。

定例会議（奇数月開催）

委託相談支援事業所や関係機関が集まり、相談事例の検討を行い、前橋市としての課題を分析します。

特定課題会議【専門部会】（毎月または随時開催）

自立支援協議会の委員や障害福祉課、保健予防課により、前橋市における分野別の課題について整理し、解決策を検討します。



ワーキンググループ（随時開催）

部会で整理した課題について、具体的な解決策を専門的に検討します。

事業所紹介



令和2年度に開所した障害福祉サービス事業所（日中活動）を紹介します

サービス種類	事業所名【申請者】	所在地・電話番号	作業・訓練・活動内容
就労定着支援	ワークスタジオ前橋就労定着支援事業所 【一般社団法人ワークスタジオ群馬】	前橋市天川大島町1203番地1 金井ビル2階 027-261-3055	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー、職場でのふるまい方 ・余暇活動支援 ・訪問、面談、電話による相談助言

<日中活動サービス>

- 生活介護…常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排泄、食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を施設にて提供します。
- 就労移行支援…一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
- 就労継続支援…一般企業等への就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識・能力の向上のために必要な訓練を行います。A型（雇用型）とB型（非雇用型）があります。
- 就労定着支援…一般就労における問題を抱える人に、一定期間、相談、助言、連絡調整等の支援を提供します。
- 自立訓練（生活訓練）…自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。

編集後記

今号では、東京パラリンピック出場を目指して頑張っている由井さんのインタビューを掲載しました。今年こそは大会が無事に開催され、選手の皆様が努力の成果を存分に発揮できるよう願っております。オリンピック・パラリンピックの延期もそうですが、昨年は新型コロナウイルス感染症の流行により、本市の障害福祉関連行事や自立支援協議会の活動についても、その多くが影響を受けました。関係団体や自立支援協議会の皆様との交流の機会も減ってしまい、残念な1年でした。新型コロナが収束し、また笑顔でお会いできたらと思っておりますので、皆様も健康には十分お気を付けください。

(長岡 俊充)

